

催吐リスク Moderate

卵 dd(PTX80/d1,8,15+CBDCA6/d1)c21 × 6-9c

薬剤名	投与経路	投与量	希釈液	点滴時間(分)	投与日(day)
クロルフェニラミンマレイン酸塩		5	mg		1,8,15
ファモチジン	注射	20	mg		1,8,15
パロノセトロン	注射	0.75	mg		1
デキサメタゾン	注射	6.6	mg 生食	100 mL 30	1,8,15
パクリタキセル	80	mg/m ²	5%糖液	250 mL 60	1,8,15
カルボプラチン	6	AUC	5%糖液	250 mL 30	1
				mL	
				mL	
				mL	

内服薬

デキサメタゾン 8mg
分2 朝昼食後 day2,3,4

投与基準等

Ⅱ. 投与基準 (例:白血球 $\geq 2000/\text{mm}^3$ 、好中球 $\geq 1000/\text{mm}^3$)

好中球 $>1,000/\mu\text{l}$

血小板 $>75,000/\mu\text{l}$

Day 8, 15 の投与基準:好中球 $>500/\mu\text{l}$, 血小板 $>50000/\mu\text{l}$

Ⅲ. 減量基準 (例:Grade3 以上の好中球減少時、次回より投与量を80%に減量)

- ・好中球減少性発熱を来した、もしくは好中球 $<500/\mu\text{l}$ が7日以上持続した場合
- ・ $10,000/\mu$ の未満の血小板減少を来した場合

→カルボプラチンのAUCを1減量

GOTもしくはALPがGrade 3以上の時、パクリタキセルを $70\text{mg}/\text{m}^2$ に減量

Grade2 以上の末梢神経障害出現時、パクリタキセルを $70\text{mg}/\text{m}^2$ に減量

Ⅳ. 重大な副作用 (例:好中球減少 Grade3 以上37.5%)

好中球減少症 Grade 3 以上 92%

好中球減少性発熱症 9%

血小板減少症 Grade 3 以上 44%

貧血 Grade 3 以上 69%

悪心 Grade 3 以上 10%

末梢神経障害(感覚) 7%

添付参考資料(文献・ガイドライン・治験計画書・研究計画書)

Lancet 2009; 374: 1331-38